

秋季大運動会，大会スローガン
～みんなが主役，勇気を出して走りぬけ～

校長 山田吉夫

令和3年度第63回秋季大運動会が，まもなく開催されます。秋とはいえ，まだまだ残暑も厳しい中，全校児童202名は毎日，ダンスやかけっこ，短距離走，リレーなどの練習に励んできました。そのがんばりをできるだけ多くの人に見てもらい，応援してもらいたいというのが，みんなの願いなのですが，8月～9月にかけての奄美市の感染状況を踏まえ，今年も午前中だけのプログラムといたしました。

児童会が選んだ運動会のスローガンは，「みんなが主役，勇気を出して走りぬけ」でした。様々な活動自粛が求められる中，全力を出して運動に取り組むという機会も少なくなっていました。しかし，この運動会だけは，一人一人が持てる力を100%出し切って，みんなが主役になってもらいたいと切に願うばかりです。

この運動会は，日頃の体育の授業の成果発表という意味合いが最も強い行事ですが，それ以外にも普段の授業ではあまり体験できない様々な教育効果が期待できます。

その一つは，“仲間意識を育てる”ということです。紅白という大きく二つに分けただけのグループですが，1年生から6年生までの異年齢集団が強い絆を作り，一人一人がみんなのためにがんばり，一生懸命応援するという姿は運動会ならではの光景です。

他には，“リーダーシップ”があります。上学年の児童が応援団を形成し，全体を動かします。応援団長はみんなが憧れるリーダーとなります。下学年の児童には，いつか自分がリーダーにという思いが芽生えます。

一つ一つの競技で頑張る一人一人の児童の姿，集団が一体となって喜びや悔しさを分かち合う姿，子供たちにとってどれも非常に貴重な体験になるのが，この運動会だと思います。正に“みんなが主役”の運動会になることを願って，令和3年度の秋季大運動会を迎えたいと思います。



音楽研究授業

9月27日（月）に6年1組が音楽の研究授業を行いました。本校の今年度の研究テーマは「個別最適化された学びを充実させる，ICT機器の活用法」です。音楽の授業でも，積極的にiPadを使い，意欲的に学ぶ姿が見られました。



2学期始業式

9月1日（水）第2学期の始業式を行いました。今回リモートを活用した形となりました。児童代表の挨拶では，2学期頑張りたいことなどの決意を力強く述べることができました。また，式終了後には，転入生の紹介と表彰式を行いました。



30名以上の学級は分散給食

感染症が拡大していることを踏まえ，学校では検温や健康観察等をこれまで以上に力を入れて行っています。給食については，30名以上の3学年（2・4・5年）は2つの教室を使って分散給食を実施することとしました。会食時の楽しい会話ができないことは残念ですが，今は我慢の時です。



【家庭科室と理科室に分かれた5年生給食の様子】

校庭掃除 自分たちで頑張ってます！

9月の掃除は，1・2年生が上校庭・3～6年生が下校庭の雑草抜きを自分たちの手で頑張りました。夏休み中，校庭の雑草はトラック・フィールド部分にまで繁殖していました。およそ1か月かけて全校で環境整備に取り組み，かなりきれいになりました。汗水流して自分たちの手できれいにした上校庭・下校庭に対する愛着もきっとわいたに違いありません。暑期中，よく頑張ってくれました。



令和3年度全国学力・学習状況調査結果について

今年度6年生を対象に実施されました。本校は，国語・算数共にやや市や県，全国に比べて正答率が低い結果となりました。国語は漢字などの基礎・基本に課題が見えました。算数では，「数と計算」領域に課題が見えたとともに，記述式の解答に課題が見えました。授業でも課題に対する改善を図りたいと思います。家庭学習も工夫して宿題などを出していきたいです。

